

定例オンラインセミナー講演会No.89



教科教育学・心理学・日本語教育学の視点からインクルーシブな学びを考える(3)

# 国語科教育の インクルーシブ化に向けて

## ●日時

2021 8.28 (土) 14:00-16:00

オンライン会議Zoomを使用

## ●スケジュール

講演 「国語科教育のインクルーシブ化に向けて」

原田大介(関西学院大学)

実践報告 「生徒の学習特性に応じた読解方略指導の試み

—高等学校評論文指導における取り組みから—

登城千加(広島大学大学院生・現職教員)

講師・報告者・フロア・企画者による実践についての協議

教科「国語」(国語科教育)は、多様性を包摂することばの学びの場になり得るのでしょうか。現状では、国語科教育は、「包摂=インクルージョンの場」であるとは言い難い状態です。国語科教育のインクルーシブ化を実現させるためには、(1)国語科カリキュラムのインクルーシブ化と、(2)国語科授業のインクルーシブ化の、2つの方向性があります。それぞれに焦点化することで、私たちにできることを考えてみたいと思います。

主催/日本生命財団「児童・少年の健全育成委託研究」

「学びのユニバーサルデザインに基づく日本型インクルーシブ教育システムのロールモデルの開発」(研究代表者:川合紀宗)

共催/広島大学教育ビジョン研究センター(EVRI)

広島大学大学院人間社会科学研究科附属特別支援教育実践センター

広島大学-長春大学特別支援教育研究センター

後援/広島SDGsコンソーシアム

QRコードからもお申し込みいただけます。お申し込み後にオンライン会議に必要な情報をご連絡します



【問い合わせ先】

TEL & Fax: 082-424-5265, Email: evri-info@hiroshima-u.ac.jp

URL: <https://evri.hiroshima-u.ac.jp/17928>